

# 広島市映像文化ライブラリー指定管理者の業務実施状況（平成26年度）の概要・評価

## 1 施設名及び指定管理者等

(1) 施設名及び所在地	広島市映像文化ライブラリー（広島市中区基町3番1号）
(2) 指定管理者等 （公募により選定）	(1) 名称及び所在地 公益財団法人広島市文化財団 （広島市中区加古町4番17号） (2) 指定期間 平成22年4月1日～平成27年3月31日 (3) 指定管理料の限度額（5年間分） 4億2,958万8千円

## 2 実地調査の実施状況

区分	内容
実施年月日	平成27年3月5日（木）
実施内容	業務実施状況の確認、職員へのヒアリングを行った。

## 3 業務の実施状況

平成26年度の状況		市の評価
(1) 管理業務の実施状況		
ア 市民の平等利用の確保策の実施状況 (ア) 広島市映像文化ライブラリー条例等関係法令を遵守し、理由もなく市民の施設利用を拒んだり、不当な取扱いが生じないように、研修等により、職員に周知徹底を図り、市民の誰もが平等に利用できるように対応している。 (イ) 施設の利用案内等の情報をホームページ等により提供している。		○
イ 事業の実施状況 次の事業を実施している。 (ア) 文化行事の開催 (イ) 文化出版物の発行 (ウ) 文化情報の収集・提供 (エ) 映画フィルムの収集		○
ウ 維持管理業務等の実施状況 (ア) 次の業務を実施している。 a 映像文化ライブラリーの入館の制限に関すること。 b 映像文化ライブラリーの施設及び設備の維持管理に関すること。 c その他市長が定める業務 (イ) 特記事項 消防用設備の保守点検等を適正に実施した結果、非常電源蓄電池の電解液容量不足の不備があったが、速やかに修繕等を行っている。		○

平成26年度の状況				市の評価
(2) 指定管理料等の収支状況				○
ア 平成26年度の状況				
区分	計画 (ア)	実績 (イ)	差引 (イ) - (ア)	
収入 (a)	1億271万5千円	1億4万円	△267万5千円	
指定管理料	8,794万4千円	8,731万9千円	△62万5千円	
利用料金	980万8千円	602万6千円	△378万2千円	
その他	496万3千円 前年度繰越金 (496万3千円)	669万5千円 前年度繰越金 (669万5千円)	173万2千円 前年度繰越金 (173万2千円)	
支出 (b)	1億271万5千円	1億4万円	△267万5千円	
差引 (a) - (b)	0千円	0千円	0千円	
イ 特記事項				
<p>利用料金収入が見込みを下回ったことにより、指定管理料と利用料金の合計のみでは支出を賄えなかったが、これについては前年度繰越金により対応しており、運営に支障は生じていない。</p> <p>また、指定期間の最終年度（平成26年度）において余剰金が生じているが、これについては、指定管理者が本市公益的法人であることから、本市に全額（62万5千円）を戻入している。</p>				
(3) その他				
ア	<p>利用者ニーズの把握及びそれを踏まえた管理運営の実施状況（指定管理者によるアンケートの実施等）</p> <p>主催事業においてアンケート調査を実施し、利用者ニーズを踏まえた事業・管理運営ができるように努めている。</p>			○
イ	<p>個人情報保護への対応状況</p> <p>個人情報保護規程、個人情報保護取扱要領及び個人情報取扱マニュアルを職員へ周知徹底することにより適切に対応している。</p>			○
ウ	<p>情報公開の実施状況</p> <p>情報公開規程及び情報公開実施要領を職員へ周知徹底することにより適切に対応している。</p>			○
エ	<p>緊急事態、不法行為等への対応状況（防災、防犯などの安全対策を含む。）</p> <p>自衛消防隊を組織するほか、安全対策マニュアルを作成し、職員への周知徹底を図ることにより、利用者の安全対策や緊急事態への適切な対応を行っている。</p>			○
オ	<p>苦情・要望への対応状況</p> <p>苦情対応マニュアルを作成し、職員への周知徹底を図ることにより適切に対応している。</p>			○

平成26年度の状況		市の評価
カ 配置人員及び職員研修の実施状況等 (ア) 配置人員（4月1日現在） 6人 (イ) 職員研修の実施状況 ひろしま情報a-ネット操作研修（5月）、庶務・経理研修（6月）、著作権セミナー（10月）、中堅職員研修（10月）、倫理研修（11月）を受講している。 (ウ) 労働基準法等の遵守状況 労働基準法等の遵守状況に関する自己点検の結果、労働者名簿の記載事項に漏れがあることなどが判明したが、速やかに是正が行われ、現在は遵守されている。		×
キ 自己評価の実施状況 アンケート調査を実施し、自己評価を行っている。		○
業務の実施状況の評価		B

#### 4 施設の利用状況

平成26年度の状況	市の評価	特記事項
<p>ア 利用者数等 利用者数実績 3万1,296人 ※ 前年度実績 3万7,097人（増減率△15.6%）</p> <p>イ 利用促進策（サービス向上策を含む。）の実施状況 (ア) 各種上映会等の開催 a 近年の作品を特集した「日本映画 2001年からのブレイクスルー」や新作が話題の映画監督を招いた「ディレクターズ・トーク」の実施 b 家族連れを対象とした映画上映会「ファミリーシアター」の実施 c 野外上映会、活弁シアター、韓国映画週間、視覚・聴覚障害者が副音声や字幕で楽しめるバリアフリー上映会など魅力ある上映会の開催 d 幼稚園への出張上映「こども出前シアター」の実施 (イ) 指定管理者の提案により実施した取組 a 映画を5回鑑賞すると1回無料になるスタンプカードの発行 b 開館日の拡大 国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たる月曜日の振替休館日の廃止 (ウ) 広報の充実（チラシの配布、ホームページへの掲載、関係団体への働きかけ等）</p>	—	

## 5 利用者の満足度

アンケート調査の実施結果等	市の評価	特記事項
市と指定管理者が共同で実施したアンケート調査結果（標本数 141 件）では、サービス内容などの満足度については、満足が 82.9%、不満が 0.0%であった。	A	

## 6 評価

区 分	市の評価	特記事項
<b>評価（3段階評価）</b>	<b>2</b>	労働基準法等の遵守状況に関する自己点検の結果、労働者名簿の記載事項に漏れがあることなどが判明したが、速やかに是正が行われ、現在は遵守されている。
業務の実施状況	B	
施設の利用状況	—	
利用者の満足度	A	